

—— 新市がめざす都市像 ——

久留米広域合併により誕生する新市は、4つの基本理念のもとに、次に掲げる都市像をめざして施策を展開します。

1 緑に出会い、緑を感じ、 緑を育て活かす都市

豊かで多様な自然と、そこで育まれる農林業、花・果実・樹木など様々な「緑」に囲まれ、人の五感全てを使って満喫しながら、新たな「緑」を活かした産業の創出、緑を通じた交流を追求します。

- 地域の人々に安全で美味しい「食」を提供していきます。
- 豊富な農林業資源を活かして「緑」をベースにした新たな(バイオ)産業を育成します。
- 豊かな緑と共生する快適な居住空間を整備します。

2 歴史と伝統に出会い、 歴史と伝統を感じ、 歴史と伝統を育て活かす都市

永年にわたる人々の営みによって継承されてきた「歴史と伝統」に触れ、豊かな「ふるさと」を体験し、新時代の「歴史と伝統」を活かした交流を探索します。

- 地域文化による豊かな暮らしを展開するため、歴史や伝統を支える人材を育成します。
- 伝統技術や技法を活かして時代にあった新商品やふるさと特産品を生み出します。
- 歴史と伝統を活かした都市との交流を促進します。

3 人の笑顔に出会い、 人のやさしさを感じ、 人の知恵を育て活かす都市

地域づくりの源である「人」が、生涯を通じて自己の能力・やさしさ・魅力を表現し交流する機会を演出し、地域社会の未来と発展を担う「子ども＝人」の育成に努めます。

- 人がもっている能力、経験を生かして参加・参画できる社会づくりに取り組みます。
- 人と地域の魅力を高めるため、多様な分野の教育・研究機関などの集積を図ります。
- 人の知恵を活かした産業を創出します。

■ 構成自治体の概況

(平成12年国勢調査)

市町名	面積(km ²)	人口(人)	世帯数(世帯)
久留米市	124.68	236,543	88,777
八女市	39.34	39,610	11,781
田主丸町	50.99	21,532	5,732
北野町	20.49	17,404	4,855
城島町	17.58	13,946	3,858
三潁町	16.10	15,459	4,390
上陽町	59.32	4,223	1,181
広川町	37.91	19,779	5,918
合計	366.41	368,496	126,492

新市まちづくり実現のための主要施策

産業振興はようになるの？

1 農林業振興

筑後川、矢部川、筑後平野、耳納連山などの豊かな自然と肥沃な大地を背景に各地域で展開されてきた多彩な農林業の特色を活かした個性的で魅力あふれる地域農林業を構築します。

2 商工業振興

地域が持つ個性、ポテンシャル(潜在能力)などを充分活かした広域的な視点を持った産業支援策を講じ、県南の中核都市にふさわしい風格のある都市をめざします。

3 みどりの里づくり

耳納北麓・奥八女地域に、豊かで多様な自然資源と歴史性に富んだ観光資源を活かしたみどりの里づくりを推進します。



新市における生活排水処理の基本的方向



居住環境はようになるの？

1 水道

快適な暮らしを支える安全でおいしい水を安定して供給します。

2 生活排水処理

現在の各市町の生活排水処理を継続します。北野町と三潁町は久留米市の公共下水道への接続を行います。田主丸町は久留米市の公共下水道、上陽町は矢部川流域下水道への接続を検討していきます。

3 ごみ処理

ごみ焼却場は、現在の一部事務組合の枠組みを維持します。ごみ埋立地は、現在の各市町で自地域内での処分を実施している区域については、その処分計画を継続します。

4 斎場

久留米市・北野町・城島町は、久留米市斎場を使用します。八女市・田主丸町・三潁町・上陽町・広川町は、現有施設の使用を基本とし、久留米市斎場も使用できます。

5 し尿処理

現在の各市町の処理体制を継続します。処理施設がない城島町・三潁町は、久留米市での受け入れを行います。

6 福祉施策

社会福祉改革の基本原則(普遍性、公平性、総合性、権利性、有効性)に沿って各種の福祉施策を進めます。そして、住民が生きがいを持ち、健康で安心して暮らせるまちの実現をめざします。

7 コミュニティ組織

合併後も暫定的に現在のコミュニティ組織(自治会や行政区長制度)を継続します。

8 教育施策

合併後もこれまでの通学区域及び学校配置とします。学校施設については、合併前の施設整備計画を尊重しながら整備を進めます。

交流促進はようになるの？

1 公共交通網

バス

バスの不採算路線や既存の公的バスは、必要に応じて路線存続のための支援を進めます。また、コミュニティバスなどの公共交通施策は、既存の福祉バスやスクールバスなどを活用します。

鉄道

西鉄天神大牟田線の複線化、JR久大本線の増便・増発、鉄道の新駅設置などをめざすとともに、主要な駅におけるバリアフリー化を含めた乗り継ぎ利便性の向上をめざします。

新幹線

駅部における乗り継ぎ機能等の強化と、バスや鉄道等による新幹線駅へのアクセス強化を進めます。

2 広域幹線道路網

都市圏間の交流、都市骨格の形成、都市的サービスの拡大を図る広域幹線道路の整備を進めます。

3 観光・コンベンション振興

各地域の歴史・文化遺産・伝統工芸などの豊富な観光資源のネットワーク化を図り、まちづくり、まちおこしと一体となった観光都市をめざします。



新市における広域幹線道路網の基本的方向

